

## 目 次

第1章 鹿児島市の概況	
第1節 自然環境	1
1 位置及び地勢	1
2 気象	1
第2節 社会環境	2
1 人口及び世帯数	2
2 産業	3
3 交通の状況	4
4 土地利用	5
5 上水道	6
6 公共下水道	6
第2章 環境行政	
第1節 環境の保全	7
1 環境基本法	7
2 鹿児島市環境基本条例	9
3 鹿児島市環境保全条例	15
4 関係法令	18
5 かごしま環境都市宣言	22
第2節 組織・予算等	23
1 組織機構	23
2 環境保全課関係予算	25
3 関係部課	26
第3節 環境保全施策・制度	27
1 良好的な生活環境の保全	27
2 自然共生社会の構築	29
3 公害の監視・測定	31
4 公害防止に係る要綱・事前協議	32
5 環境影響評価制度	33
6 公害防止管理者制度	36
7 公害防止資金	37
8 環境保全活動及び思想の普及	38
第3章 大気汚染	
第1節 現況	41
1 概況	41
2 常時監視による現況	42
3 有害大気汚染物質モニタリング	56
4 ダイオキシン類	58
5 大気汚染調査及び立入検査による現況	60
第2節 対策	69
1 法令に基づく規制	69
第4章 悪臭	
第1節 現況	77
1 悪臭の特徴	77
2 苦情の実態	77
3 工場・事業場の立入検査	78
第2節 対策	79
1 悪臭防止法に基づく規制	79
第5章 騒音・振動	
第1節 現況	81
1 苦情の実態	81
2 自動車騒音・道路交通振動	82
3 一般地域の環境騒音	85
第2節 対策	86

1 騒音・振動の特徴	86
2 法令に基づく規制	88
3 騒音に係る環境基準	95
4 新幹線鉄道騒音に係る環境基準	96
5 発生源対策	97
<b>第6章 水質環境</b>	
<b>第1節 公用用水域の監視・調査</b>	99
1 環境基準等	99
2 河川・水路	106
3 海域・海水浴場	110
<b>第2節 産業系発生源対策</b>	114
1 工場・事業場排水対策	114
<b>第3節 生活系発生源対策</b>	117
1 公共下水道と浄化槽	117
2 広報・啓発・環境教育	117
<b>第4節 化学物質汚染対策</b>	118
1 「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」による規制	118
2 「化学物質排出把握管理促進法」による届出	118
3 「水質汚濁防止法」による規制	118
4 「農薬取締法」による規制	119
5 ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁防止に係る暫定指導指針	119
6 公用用水域等における農薬の水質評価指針	119
7 土壌汚染防止対策	120
8 「土壤汚染対策法」による規制	120
9 ダイオキシン類対策	123
<b>第5節 河川汚濁事故対策</b>	126
1 へい死魚事故の現況	126
<b>第7章 水辺環境</b>	
<b>第1節 生態系の保全・創造</b>	129
1 水生生物生息状況の把握	129
2 生態系に配慮した水辺環境の創造	130
3 水質・水量の確保	130
<b>第2節 親水性の確保</b>	131
1 親水空間の確保・整備	131
2 水辺空間の活用の促進	131
3 広報啓発の推進	131
4 水辺環境の維持管理	132
<b>第8章 地下水の保全</b>	
<b>第1節 地下水環境の保全</b>	133
1 地下水状況の把握	133
2 地下水の適正利用の促進	136
<b>第2節 化学物質汚染対策</b>	137
1 地下水の水質監視・調査	137
2 発生源対策の推進	138
<b>第3節 地下水のかん養</b>	139
1 水源かん養地の保全	139
2 緑化によるかん養機能の向上	139
3 雨水浸透の促進	139
<b>第4節 水の有効利用の推進</b>	140
1 水の適正利用の促進	140
2 雨水利用の促進	140
<b>第9章 净化槽</b>	
<b>第1節 概況</b>	141
<b>第2節 净化槽整備補助事業</b>	143
1 補助対象地域	143
2 補助対象建築物及び净化槽	144

3 補助金額	144
4 補助事業の実績	144
第3節 凈化槽管理指導事業	145
1 適正な設置	145
2 適正な使用	145
3 適切な維持管理（保守点検及び清掃）	146
4 法定検査	147
第4節 地域再生計画	149
 第10章 試験検査	
第1節 試験検査	151
1 試験検査	151
2 実施状況	153
3 今後の課題	153
第2節 試験検査施設	154
1 施設の概況	154
2 主要測定機器整備状況	155
 第11章 自然保護	
第1節 自然保護	157
1 保護地区の概要	157
2 関係法令	159
3 鳥獣保護事務	160
 第12章 公害の苦情	
第1節 公害苦情の件数	161
1 公害苦情の件数	161
2 種類別の苦情件数	162
3 月別の苦情件数	162
4 業種別の苦情件数	163
5 用途区域別の苦情件数	164
6 被害の種類別の苦情件数	164
第2節 公害苦情の概況	165
1 大気汚染	165
2 水質汚濁	165
3 騒音	166
4 振動	166
5 悪臭	167
 第13章 資料集	
〔環境行政関係〕	
(資一環-1) 鹿児島市環境保全条例に基づく特定施設届出状況	169
(資一環-2) 測定機器整備状況	170
(資一環-3) 鹿児島市環境保全条例等に基づく事前協議内訳	171
(資一環-4) 特定工場における公害防止組織の整備に関する法律に基づく 公害防止管理者等選任状況	172
〔大気汚染関係〕	
(資一大-1) 大気汚染防止法に基づく特定施設の届出状況	173
(資一大-2) 降下ばいじん調査結果	174
(資一大-3) 自動車排出ガス影響調査結果（二酸化窒素）	175
(資一大-4) 酸性雨測定結果	176
〔騒音・振動関係〕	
(資一騒-1) 騒音規制法に基づく特定施設の届出状況	178
(資一騒-2) 騒音規制法に基づく特定建設作業実施の届出件数	178
(資一騒-3) 振動規制法に基づく特定施設の届出状況	179
(資一騒-4) 振動規制法に基づく特定建設作業実施の届出件数	179

[水質環境関係]	
(資－水質－1) 6河川水質調査分析結果総括表	180
(資－水質－2) 6河川水質調査分析結果地点毎一覧	186
(資－水質－3) 一般河川環境調査地点図	201
(資－水質－4) 一般河川環境調査結果	203
(資－水質－5) 錫山地区(万之瀬川)水質調査地点図	207
(資－水質－6) 錫山地区(万之瀬川)水質調査結果	208
(資－水質－7) 海域の水質調査結果	209
(資－水質－8) 松元地域河川窒素分析調査結果	210
(資－水質－9) 水質保全目標調査結果	211
(資－水質－10) 水質汚濁防止法に基づく特定事業場及び立入検査事業場数	213
(資－水質－11) 立入検査事業場総数	214
(資－水質－12) 水質汚濁防止法・鹿児島市環境保全条例に基づく行政指導内容	214
(資－水質－13) 鹿児島市内水域に係る上乗せ排水基準	215
(資－水質－14) 鹿児島湾水域に係る上乗せ排水基準	216
(資－水質－15) ゴルフ場農薬排水調査結果	217
(資－水質－16) 公共用水域等における農薬の水質評価指針	218
[水辺環境関係]	
(資－水辺－1) 調査地点位置図	219
(資－水辺－2) 確認種一覧(植物)	220
(資－水辺－3) 確認種一覧(魚類)	226
(資－水辺－4) 確認種一覧(底生生物)	227
(資－水辺－5) 確認種一覧(鳥類)	231
(資－水辺－6) 確認種一覧(その他)	231
[地下水関係]	
(資－地－1) 地下水揚水量報告結果	232
(資－地－2) 地下水塩化物イオン濃度測定結果	233
(資－地－3) トリクロロエチレン等調査結果	234
(資－地－4) 地下水質監視結果	236
(資－地－5) 地下水汚染等に対する国の対応	238
[浄化槽関係]	
(資－浄－1) 汚水処理人口普及率	240
(資－浄－2) 補助事業年度別実績	241
(資－浄－3) 町別浄化槽設置比率	242
(資－浄－4) 合併処理浄化槽設置比率	245
(資－浄－5) 建築用途別浄化槽設置基數	245
(資－浄－6) 処理方式別浄化槽設置基數－累計	246
(資－浄－7) 浄化槽設置届・廃止届基數	247
(資－浄－8) 設置浄化槽の内訳	247
(資－浄－9) 廃止浄化槽の内訳	247
(資－浄－10) 法定検査結果	248
[自然保護関係]	
(資－自－1) 主要山岳表	250
(資－自－2) 鹿児島市保存樹等及び自然環境保護地区に関する条例に基づく 自然環境保護地区	250
(資－自－3) 鹿児島市保存樹等及び自然環境保護地区に関する条例に基づく保存樹林	251
(資－自－4) 鹿児島市保存樹等及び自然環境保護地区に関する条例に基づく保存樹	252
[環境行政のあゆみ]	254
用語の解説	263